

<橋梁の例>

- 活用内容:設計図書に基づき、道路標識、照明、添架物、遮音壁等の橋梁附属物のBIM/CIMモデルを作成し、適切な配置等となっているか確認する。
- 活用方法:橋梁附属物等の設計に該当する情報をBIM/CIMモデル化し、橋梁附属物等の設計段階における設計確認を行う。

<橋梁の例>

- 活用事例：設計結果に基づき橋梁附属物等をモデル化
- 各附属物の設計条件、設計反力、移動量、主要材料等の情報は属性情報等として付与し、他部材との干渉チェック、配置位置の適合性等を確認した。

